

令和元年度受賞

倉渕学校給食協力会

推薦者：高崎市長

活動をはじめた時期：平成20年6月

～活動報告～

学校給食の食材として、子どもたちのために無農薬、無化学肥料栽培で安心・安全に心掛けた野菜作りに取り組んでいる。収穫したての新鮮な野菜は、生産者一人ひとりが、当日の朝直接納品し、倉渕小学校・中学校の給食に使われている。農産物の種類と提供時期がわかる年間出荷予定一覧表を作成し、これをもとに栄養教諭は旬の農産物を使った献立を立てている。

毎月19日は「倉渕献立の日」とし、倉渕の野菜を積極的に取り入れ、給食時には放送委員が献立の説明や生産者の紹介を行うとともに、栄養教諭がクラスを訪問して説明している。児童・生徒が倉渕の農産物に興味関心を持つとともに、理解を深め、郷土の恵みに感謝の気持ちを持てるよう活動に取り組んでいる。

毎年、全国学校給食週間中に開催する倉渕小学校での給食集会では、会員による劇を交えた講話や試食会も行われ、児童・生徒と生産者との交流が図られている。

倉渕小学校と連携した活動として、にんじんの収穫体験を行っており、子どもたちが収穫した収益は、発展途上国の子どもたちの給食費として寄付するというボランティア活動にも繋がっている。

活動の様子

食育集会



人参収穫体験



倉淵中華風なめし・千ヶ汁・ナムル

11/19

(食育の日)

ナムル：ほうれん草・人参



食育の日紹介メモ

倉淵学校給食協会の方たち、また倉淵の生産者の方たちが、大切に育ててくださった野菜を使って、